

# 経営比較分析表／団体全体（令和5年度決算）

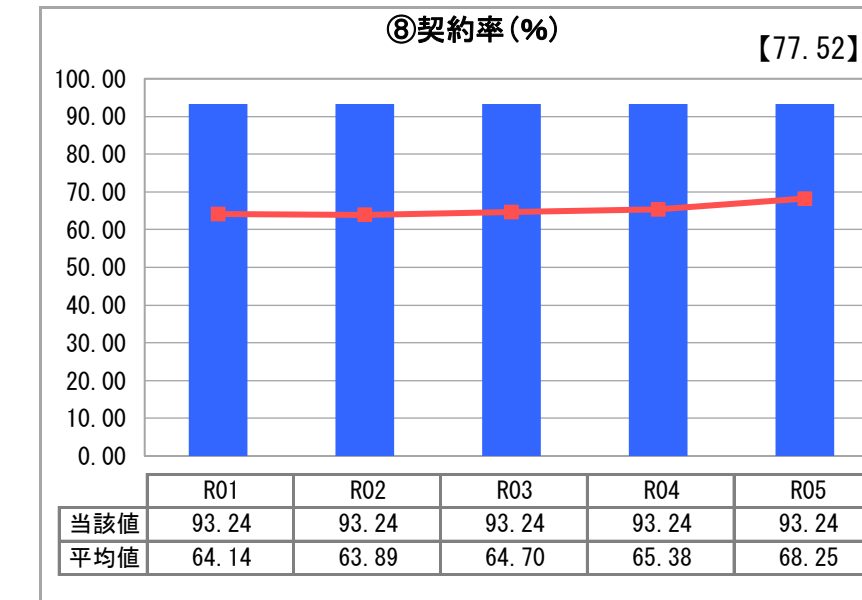
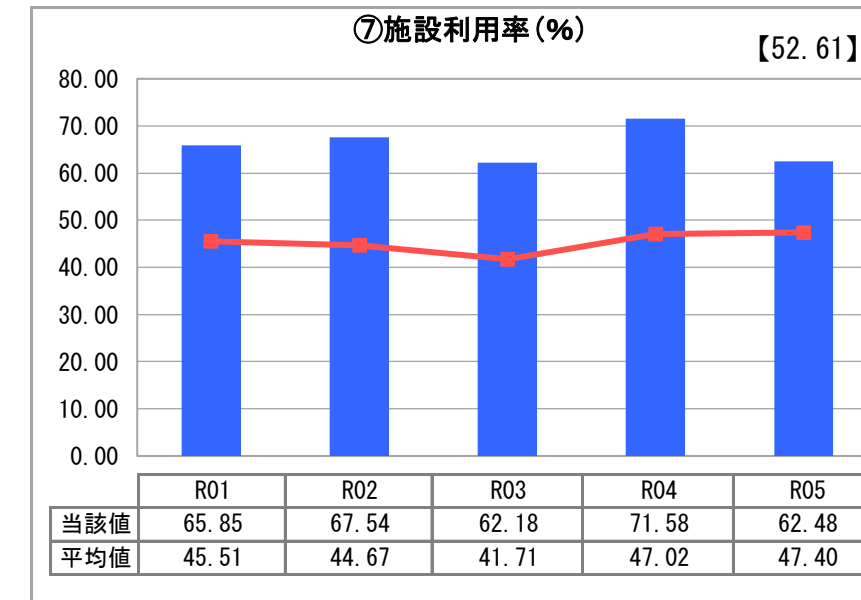
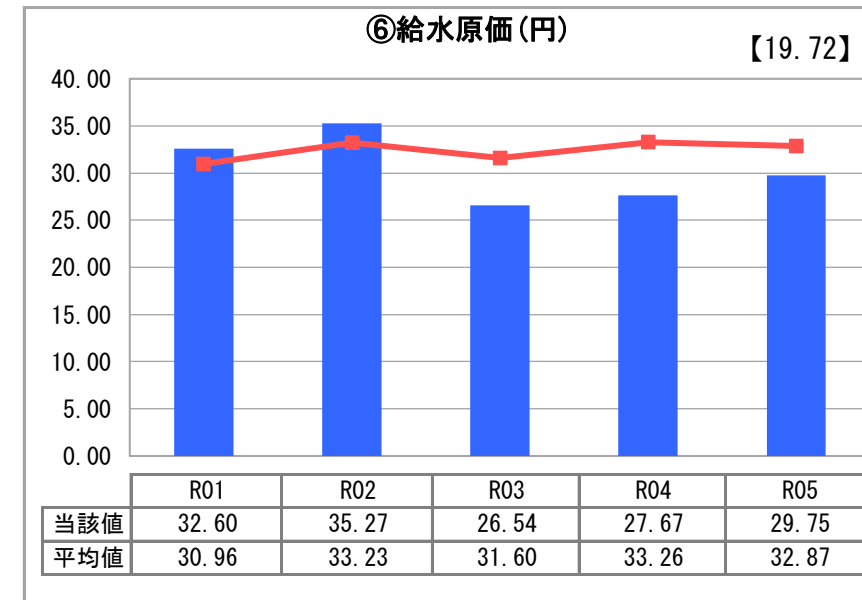
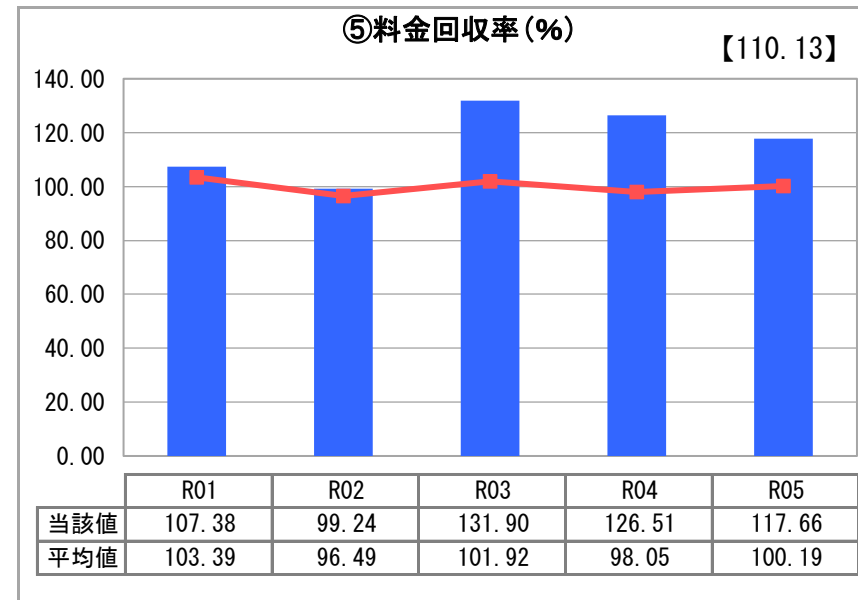
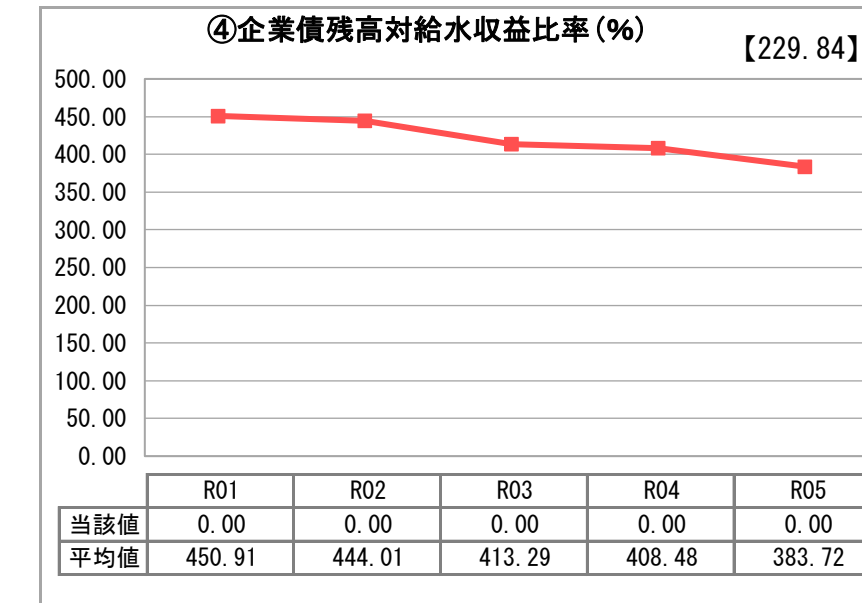
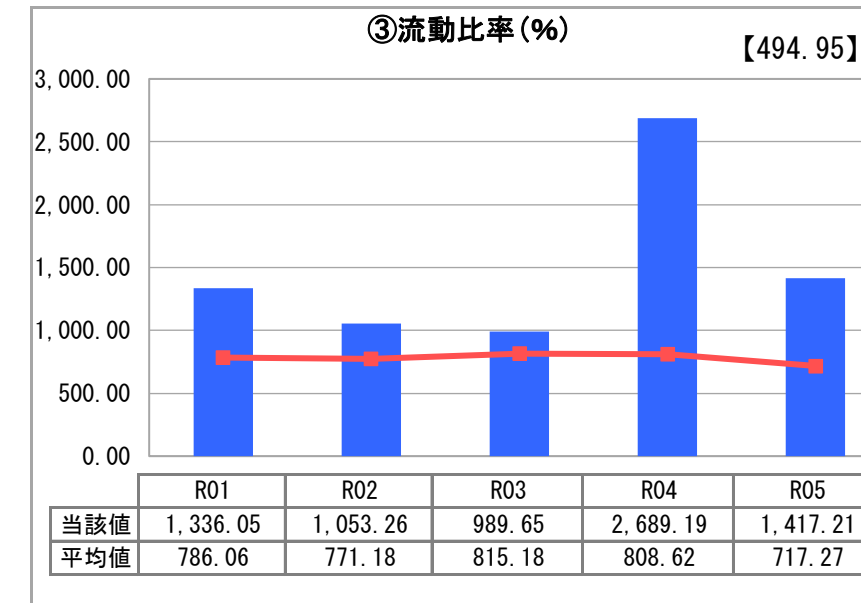
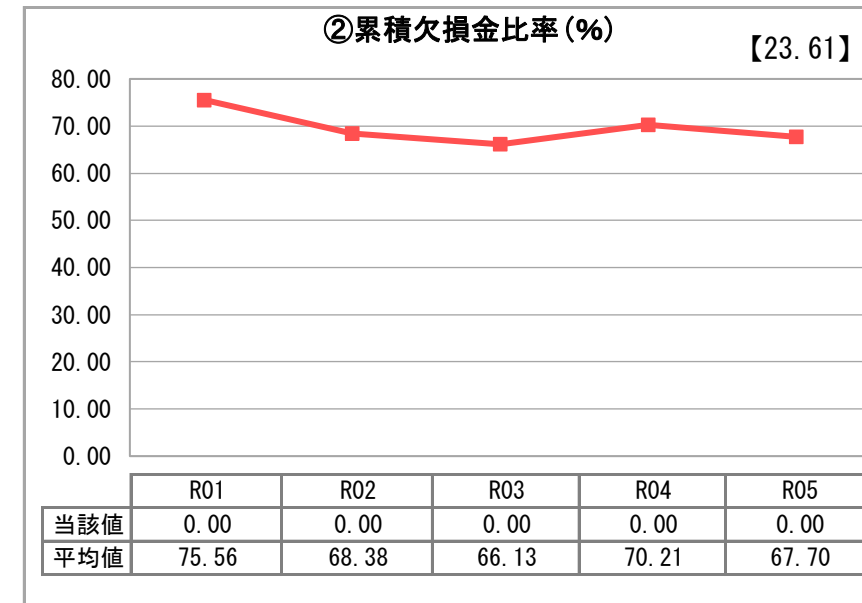
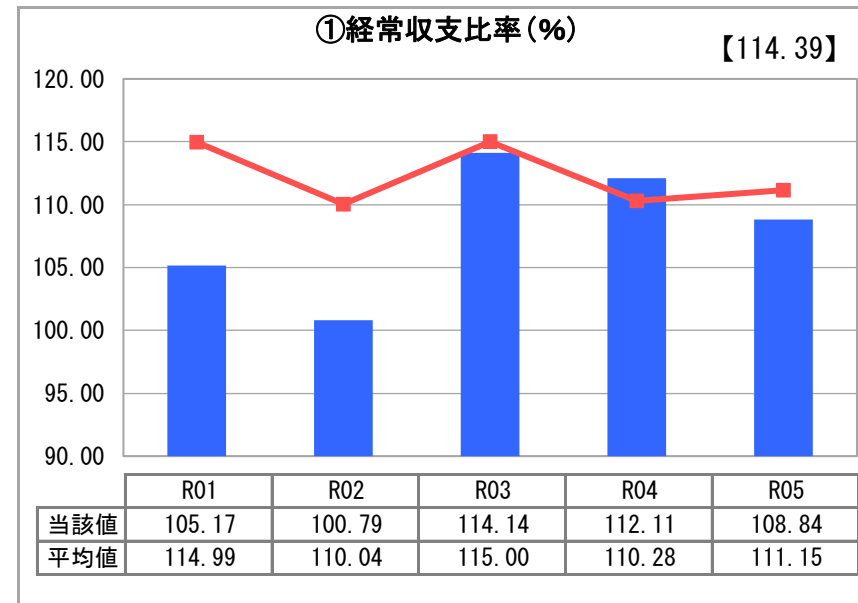
長崎県 松浦市

【事業概要】

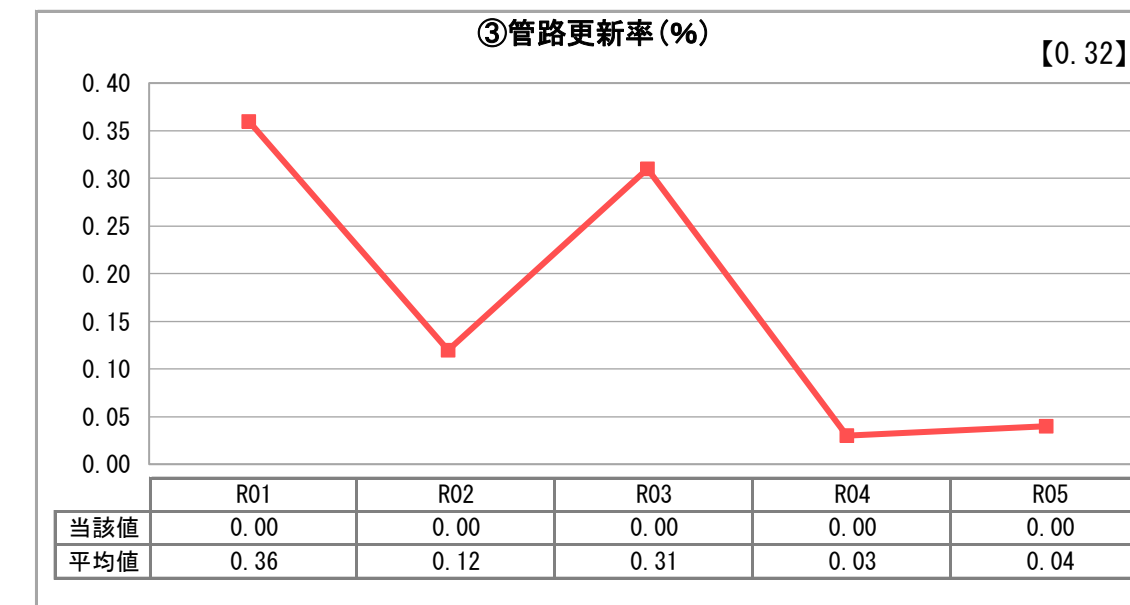
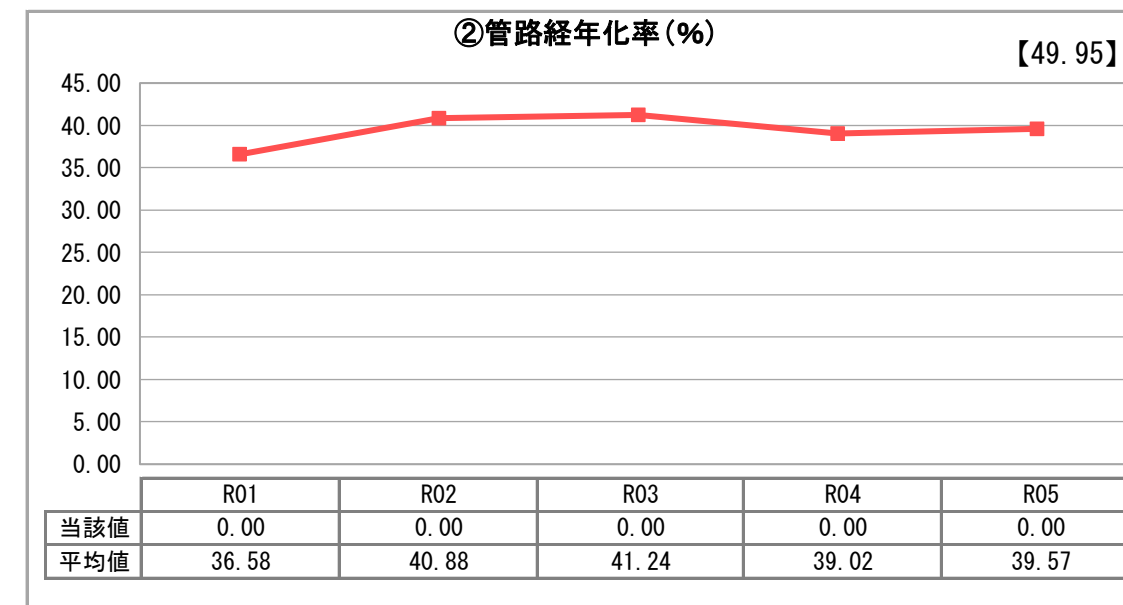
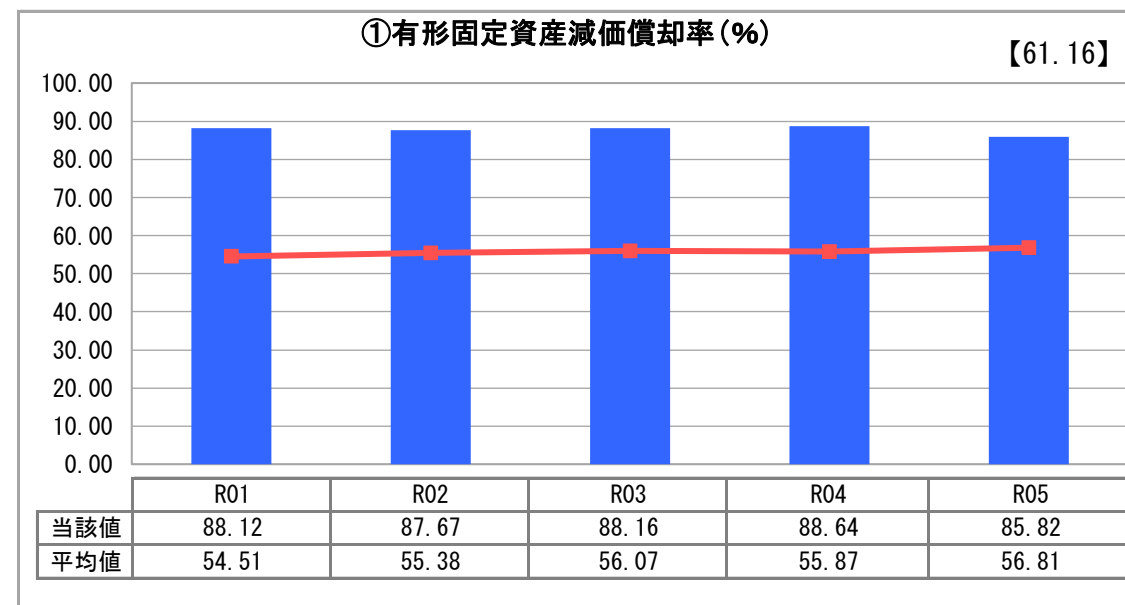
業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m <sup>3</sup> /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m <sup>3</sup> )
法適用	工業用水道事業	17,000	小規模	1	10.621
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m <sup>3</sup> /日)	管理者の情報	
-	97.5	2	15,850	非設置	

<b>グラフ凡例</b>
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は100%を超える水準で推移しており比較的良好である。しかし今後老朽化した施設の修繕、更新工事が見込まれることから、100%超を維持するため収益の確保が必要である。  
 ② 累積欠損金なし。  
 ③ 流動比率は100%を上回り、類似団体の平均値も上回っており、現状の支払い能力は良好といえる。  
 ④ 企業債残高なし。今後施設の修繕、更新工事のため企業債の発行を検討している。  
 ⑤ 料金回収率は100%を上回っているが、今後、施設の老朽化に伴う修繕、更新工事を行うことにより、料金回収率が悪化することが見込まれるため、給水原価を抑えらるとともに適正な料金単価を検討する必要がある。  
 ⑥ 給水原価は類似団体平均値を下回ってはいるが、今後修繕、更新工事を行うことで、悪化することが見込まれるため、費用抑制に向け効率的な経営を行う必要がある。  
 ⑦ 効果的な施設利用がなされている。  
 ⑧ 適切な規模の投資ができています。

### 2. 老朽化の状況について

① 減価償却率は施設の修繕、更新工事を行ったことにより、前年度より若干改善したものの依然として80%を超える高い水準にあり、類似団体平均値よりも高めとなっている。今後も計画的な施設更新が必要である。  
 ② 管路経年率は発生していないが、今後耐用年数を迎えることから、計画的な管路の更新が必要である。  
 ③ 当該年度の管路更新なし。

### 全体総括

工業用水道事業の経営状況は、事業運営に要する費用が概ね料金収入で賄えており、累積欠損金、企業債残高もなく比較的良好な状態にある。しかしながら、今後施設の老朽化に伴う大規模な修繕、更新工事を控え、投資費用が高い水準で推移することが見込まれる。このため、施設規模の見直し、計画的な修繕、更新工事の計画を策定し、これに伴う更新財源の確保を図り、健全経営の維持に努める必要がある。